

NPO法人 家庭的保育全国連絡協議会 2026 年度家庭的保育 現任研修

オンライン研修のご案内



1. 趣旨

国の「家庭的保育者等研修事業実施要綱」では家庭的保育者の資質の向上等を図るため、必要な知識や技能の習得を目的とした研修について、すべての家庭的保育者を対象として年1回（分割して実施可）研修を実施することとしています。当協議会ではこの要綱に沿い、家庭的保育者の実情を踏まえた現任研修を実施しています。

本研修の特徴

- 1) 国の規定する7科目計18時間の現任研修（下段参照）を網羅する研修内容です。
- 2) 本研修の講師陣は、各分野の専門家により構成されています。
- 3) 家庭的保育者がお互いの実践を通じて学びあうことを目的として、家庭的保育者からの実践報告や保育者同士の語り合いの時間を多く取り入れるように計画しています。
- 4) 家庭的保育者、地域型保育の保育者のほか、どなたでも参加できます。
- 5) オンラインで実施しますので、全国各地からの参加が可能です。

2. 主催

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会 理事長 水嶋 昌子

210-0846 神奈川県川崎市川崎区小田 5-19-1

FAX 044-573-2573 Mail info@familyhoiku.org <https://www.familyhoiku.org/>

後援

こども家庭庁(後援名義使用申請中)

3. 対象

家庭的保育者 家庭的保育補助者等職員 家庭的保育支援者 巡回指導員 行政担当者
地域型保育・類似事業の保育者 保育所職員 ほか、どなたでも参加できます。

4. 定員

会場・オンライン併用 2講座 定員 80名
オンライン 7講座 定員 80名

<参考>家庭的保育者等研修事業実施要綱による
現任研修（すべての家庭的保育者 対象）

5. 受講料

1講座 3時間 5,000円(会員 4,000円)

2時間 4,000円(会員 3,500円)

*正会員・準会員の職員は会員料金適用

講座9は無料

6. 受講修了証の発行

各講座修了後に、参加者には受講修了証をお送りします。なお、遅刻・早退が1時間を超える場合は受講修了証をお渡しができません。

7. お問い合わせ先

NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会

研修事業部 (尾木)

電話 03-3714-1419

ファックス 03-3712-8513

メール kenshu@familyhoiku.org

	科目	時間数
A	最近の児童福祉行政	1時間
B	家庭的保育の運営・管理	2時間
C	子ども（3歳未満児）の心身の発達と保育	3時間
D	子ども（3歳未満児）の健康管理	3時間
E	子ども（3歳未満児）の栄養管理	3時間
F	子ども（3歳未満児）の安全と環境	3時間
G	保護者理解と対応	3時間
	合計	18時間

自治体で実施される研修なども含めて、上記の内容がカバーされるように、毎年研修を受講しましょう。

8. 研修日程及び研修テーマ

講座番号	日 程	ガイドライン科目	テーマ 及び 講師	受講料・申込締切日
1	2026年 6月7日(日) 9時半～12時半 会場参加・オンライン併用	C 子どもの心身の発達と保育	赤ちゃんの育ちを支える大人のあり方 「乳児発達実感調査」(2025年)の結果から、現場の専門職の認識から見えてきた「現在の赤ちゃん」の姿をお話いただき、大人のあり方を学びます。 武田 信子 (東京学芸大学教育学部 研究員)	* 受講料: 一般 5,000円 会員 4,000円 * 定 員:80名 * 申込締切: 2026年5月29日(金)
2	2026年 6月7日(日) 13時半～16時半 会場参加・オンライン併用	D 子どもの健康管理	実践的な救命訓練の取り組み 睡眠中の呼吸停止や食事中の誤嚥等への対応を具体的に学び、いざという時に適切に対応するための取り組みを学びます。 遠藤 登 (株)保育安全のかたち 代表)	* 受講料: 一般 5,000円 会員 4,000円 * 定 員: 80名 * 申込締切: 2026年5月29日(金)

* 講座1・講座2は会場参加とオンライン参加の併用で行います。直接、皆さんとのやりとりを希望されている講師の講義・演習(講座1)、対面ならではの実技講習(講座2)などが含まれます。是非会場にお越しください。オンライン参加も可能です。

会場: 大田区産業プラザ pio (東京都大田区 最寄り駅: 京急線 京急蒲田駅徒歩3分)

3	2026年 7月26日(日) 9時半～12時半	B 家庭的保育の運営・管理	子どもの人権を尊重した保育の実践 子どもの人権を最優先にする保育室づくりの重要性を学び、職員と共にどのように実践していくのか、考えましょう。 野澤 祥子 (東京大学発達保育実践政策学センター 特任教授)	* 受講料: 一般 5,000円 会員 4,000円 * 定 員: 80名 * 申込締切: 2026年7月17日(金)
4	2026年 7月26日(日) 13時半～16時半	G 保護者理解と対応	共に生きる - 子育ての村「むぎのこ」に学ぶ発達支援・保護者支援 長年、発達が心配な子どもやその保護者の支援に取り組んできた講師のお話を聞き、家庭的保育における発達支援・保護者支援について考えましょう。 北川 聡子 (社会福祉法人麦の子会 理事長)	* 受講料: 一般 5,000円 会員 4,000円 * 定 員: 80名 * 申込締切: 2026年7月17日(金)
5	2026年 10月4日(日) 9時半～12時半	E 子どもの栄養管理	幼児期の発達と食生活 子どもの摂食機能の発達等について学びます。食生活上の悩み・困りごとなども話し合います。 島本 和恵 (東北生活文化大学家政学科 准教授)	* 受講料: 一般 5,000円 会員 4,000円 * 定 員: 80名 * 申込締切: 2026年9月25日(金)

本研修のミッション

- 1 家庭的保育の質の向上
- 2 専門的学びの共有化
- 3 保育者同士の学びあいを大切に

講座番号	日 程	ガイドライン科目	テーマ 及び 講師	受講料・申込締切日
6	2026年 12月6日(日) 9時半～12時半	F 子どもの安全と環境	保育現場の災害対策 ～子どもたちの命を守るために～ いつ起こるか分からない自然災害への備え・対策の見直しのポイントを学びます。 藤實 智子 (一般社団法人保育の寺子屋 代表理事)	* 受講料: 一般 5,000円 会員 4,000円 * 定 員: 80名 * 申込締切: 2026年11月27日(金)
7	2026年 12月6日(日) 13時半～15時半	A 最近の児童福祉行政	家庭的保育における “こども誰でも通園制度” を考える “こども誰でも通園制度” を家庭的保育で行う場合の有効性、運営上の課題などについて、情報交換しましょう。 出口 貴史 (一般社団法人児童健全育成推進財団事業部課長)	* 受講料: 一般 4,000円 会員 3,500円 * 定 員: 80名 * 申込締切: 2026年11月27日(金)
8	2027年 1月31日(日) 13時～16時	F 子どもの安全と環境	表現を広げる パネルシアターとタオルあそび 参加者の皆さんも一緒にパネルシアターとタオル遊びを楽しみましょう。 松家 まきこ (淑徳大学こども教育学科 教授)	* 受講料: 一般 5,000円 会員 4,000円 * 定 員: 80名 * 申込締切: 2027年1月22日(金)
9	2027年 3月7日(日) 9時半～11時	F 子どもの安全と環境	家庭的保育の安全講習会 3歳未満児の保育を行う上で必ず押さえておきたい SIDS への対応や窒息死回避の安全対策について、「家庭的保育の安全ガイドライン改訂版」を使って 確認しましょう。 1度は必ず受講していただきたい講座です。 NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会	* 受講料: 無料 * 定 員: 80名 * 申込締切: 2027年2月26日(金)

9. オンライン研修受講上のご注意

- (1) オンライン研修は、PC、タブレット、スマートフォンで参加できます。講師が示すパワーポイント等の資料が見やすく、グループでの演習に参加しやすいPC やタブレットでの参加を推奨します。
- (2) 演習を行うため、ビデオをオンにして、お顔が映る状態でご参加ください
- (3) Web会議システム ZOOM を使用します。接続の方法は申込者にご案内します。あらかじめ、アプリをダウンロードし、接続テストをしてください。接続練習日も設けますので、初めての方も安心してご参加ください。
- (4) 保育室等で職員の方と一緒に視聴することは可能ですが、参加者分の申込をお願いします。
- (5) オンライン研修の内容を録画、撮影、録音することは、固くお断りします。

10. 申込方法

事前申込み制です。受講料のお振り込みをもって予約完了とします。

- (1) 別紙の申込み用紙に必要事項をご記入後、ファックス、メール、郵送などの方法でお申し込み下さい。なお、電話でのお申し込みは受付していません。

申込みは複数講座を一括して申し込むことも、1講座ずつ申し込むこともできます。

1講座ずつ申し込まれる場合は、申込書をコピーしてお使いください。

申込書はホームページからもダウンロードすることができます。

<https://www.familyhoiku.org/training/>

申込先

NPO法人家庭的保育全国連絡協議会 研修事業部

ファックス 03-3712-8513 メール kenshu@familyhoiku.org

郵送の場合 152-0004 目黒区鷹番1-13-20-202 子どもの領域研究所内

【会員料金について】

○正会員・準会員の職員は会員料金での受講が可能。

○賛助会員は、本人のみが会員料金で受講できます。

いずれも会員番号の記入が必要です。

入会については、ホームページ、又は、研修事業部までお問合せください。

- (2) 申込書受付後、受付確認書をお送りします。確認書に記載されている受講料を指定の金融機関に指定期日までに振り込み下さい。指定期日までに受講料のお振り込みがない場合は、キャンセルとみなします。

- (3) 受講票の送付

各講座開催日の約1週間前までに受講案内、プログラム、資料などをお送りします。当日用意していただくものや事前アンケートなどがある講座もありますので、届いたら、必ず開封して確認してください。

研修日当日の接続先IDやパスワードについては、当日接続予定のPC等にメールでお送りします(研修日の2日前)。

- (4) 申込みが定員に達した場合は、受付を締め切ります。

受付締め切り講座については、ホームページ(<https://www.familyhoiku.org/training/>)で確認していただけます。

- (5) 自治体が研修費用を負担する場合の支払い方法については、ご相談ください。

11. キャンセルについて

お申込み後、諸事情によりキャンセルする場合は速やかに文書でお知らせください(ファックス、メール可)。

その際、返金を希望されるか、他の講座に振り替えを希望されるかをお知らせください。

返金の場合は、振込手数料を引いて返金させていただきます。

研修実施日の前日までに研修事業部へキャンセルを申し出ている場合は、返金は致しかねます(他の講座への振り替えは可能です)。ご不明な点はお問い合わせください。

12. 感染症感染拡大、自然災害、等により開催ができない場合

感染症感染拡大、交通障害、通信障害等の理由で、開催を中止する場合があります。そのような状況の時は、こちらからもご連絡しますが、保育室(施設)が休日で連絡が取れないこともあります。その場合は、ホームページ

(<https://www.familyhoiku.org/>) の新着情報にて情報を提供しますので、ご確認ください。

NPO法人 家庭的保育全国連絡協議会 は、家庭的保育者をつなぐ全国的な組織です。

○家庭的保育の普及・発展を通して、地域の子育て支援に資することを目的としています。

○家庭的保育者が手を取り合い、より良い家庭的保育事業となるように努めています。

○家庭的保育を創設・推進してきた国や自治体と協力関係を結んでいます。

○研修などを通じて家庭的保育の質の向上を図っています。

○公的な保育の一環として家庭的保育を行う個人・団体のネットワークとして、活動しています。

問合せ・連絡先 〒210-0846 川崎市川崎区小田5-19-1 Fax 044-573-2573 ホームページ <https://www.familyhoiku.org/>